

プロジェクター用 コントロールコマンド リファレンスマニュアル

本書は、パソコンなどの外部機器から NEC 製プロジェクターを制御するためのコマンドについて説明しています。 シリアルポートやネットワーク経由で接続した外部機器とコマンドを送受信することにより、プロジェクターを制御 できます。

本書の利用にあたっては、プロジェクターについての基礎的な知識があることを前提としています。お使いになる機種の機能や調整方法については、取扱説明書をご覧ください。プロジェクターと外部機器との接続については「1外部機器との接続」(5ページ)を参照して、お使いになる環境によって、適切な方法で接続してください。

コントロールコマンドを利用可能な機種

付録「外部機器との接続方法」を参照してください。

表記について

本書でのコマンド・レスポンスの表記については、「2.1 コマンド詳細の見方」(10ページ)を参照してください。

ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載・複製・改変などすることは禁止されています。
- 2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのこと がありましたらご連絡ください。
- 本書の内容の実行および使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では 3.項に関わらず、 いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

プロ	プロジェクター用 コントロールコマンド リファレンスマニュアル		
la	まじめ	اتـ	2
E]次		3
1.	外部	8機器との接続	5
1	.1	接続インターフェース	5
1	.2	通信条件	7
2.		マンド一覧	8
2	.1	コマンド詳細の見方	10
2	.2	パラメータ	10
2	.3	レスポンス	11
2	.4	エラーコード一覧	12
3.		マンド詳細	13
3	.1	[009. ERROR STATUS REQUEST]	13
3	.2	[015. POWER ON]	15
3	.3	[016. POWER OFF]	16
3	.4	[018. INPUT SW CHANGE]	17
3	.5	[020. PICTURE MUTE ON]	19
3	.6	[021. PICTURE MUTE OFF]	
3	.7	[022. SOUND MUTE ON]	21
3	.8	[023. SOUND MUTE OFF]	
3	.9	[024. ONSCREEN MUTE ON]	
3	.10	[025. ONSCREEN MUTE OFF]	24
3	.11	[030-1. PICTURE ADJUST]	25
3	.12	[030-2. VOLUME ADJUST]	27
3	.13	[030-12. ASPECT ADJUST]	
3	.14	[030-15. OTHER ADJUST]	30
3	.15	[037. INFORMATION REQUEST]	32
3	.16	[037-3. FILTER USAGE INFORMATION REQUEST]	33
3	.17	[037-4. LAMP INFORMATION REQUEST 3]	
3	.18	[037-6. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST]	
3	.19	[050. REMOTE KEY CODE]	38
3	.20	[051. SHUTTER CLOSE]	40
3	.21	[052. SHUTTER OPEN]	41
3	.22	[053. LENS CONTROL]	
3	.23	[053-1. LENS CONTROL REQUEST]	

	3.24	[053-2. LENS CONTROL 2]	. 46
	3.25	[053-3. LENS MEMORY CONTROL]	. 48
	3.26	[053-4. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL]	. 50
	3.27	[053-5. LENS MEMORY OPTION REQUEST]	. 52
	3.28	[053-6. LENS MEMORY OPTION SET]	. 53
	3.29	[053-7. LENS INFORMATION REQUEST]	. 55
	3.30	[053-10. LENS PROFILE SET]	. 56
	3.31	[053-11. LENS PROFILE REQUEST]	. 57
	3.32	[060-1. GAIN PARAMETER REQUEST 3]	. 58
	3.33	[078-1. SETTING REQUEST]	. 60
	3.34	[078-2. RUNNING STATUS REQUEST]	. 61
	3.35	[078-3. INPUT STATUS REQUEST]	. 62
	3.36	[078-4. MUTE STATUS REQUEST]	. 64
	3.37	[078-5. MODEL NAME REQUEST]	. 66
	3.38	[078-6. COVER STATUS REQUEST]	. 67
	3.39	[079. FREEZE CONTROL]	. 68
	3.40	[084. INFORMATION STRING REQUEST]	. 69
	3.41	[097-8. ECO MODE REQUEST]	. 70
	3.42	[097-45. LAN PROJECTOR NAME REQUEST]	. 71
	3.43	[097-155. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST2]	. 72
	3.44	[097-198. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST]	. 73
	3.45	[097-243-1. EDGE BLENDING MODE REQUEST]	. 75
	3.46	[098-8. ECO MODE SET]	. 76
	3.47	[098-45. LAN PROJECTOR NAME SET]	. 77
	3.48	[098-198. PIP/PICTURE BY PICTURE SET]	. 78
	3.49	[098-243-1. EDGE BLENDING MODE SET]	. 80
	3.50	[305-1. BASE MODEL TYPE REQUEST]	. 81
	3.51	[305-2. SERIAL NUMBER REQUEST]	. 82
	3.52	[305-3. BASIC INFORMATION REQUEST]	. 83
	3.53	[319-10. AUDIO SELECT SET]	. 85
4.	改制	反履歴	87

1. 外部機器との接続

プロジェクターと外部機器の接続方法や通信条件について説明します。

1.1 接続インターフェース

プロジェクターとパソコンなどの外部機器との接続方法には、次の方法があります。

お使いの機種で対応している接続方法については、付録「外部機器との接続方法」を参照してください。

- ・シリアルポートを使用した接続
- ・ネットワーク経由での接続

シリアルポートを使用した接続

シリアルケーブル(クロスケーブル)を使用して、パソコンとプロジェクターを接続します。

プロジェクターの PC CONTROL 端子にシリアルケーブルを接続してください。シリアルケーブルのピン配列を次に示します。

ピン番号	プロジェクター	外部機器
1	(使用しません)	(使用しません)
2	RxD	TxD
3	TxD	RxD
4	(使用しません)	(使用しません)
5	GND	GND
6	(使用しません)	(使用しません)
7	RTS	CTS
8	CTS	RTS
9	(使用しません)	(使用しません)

<PC CONTROL 端子(D-SUB 9P)と外部機器の接続>

ネットワーク経由での接続

お知らせ

- ・ ネットワーク経由で接続する場合、事前にネットワーク管理者に確認してください。
- スタンバイモードの設定により、コマンドを受信できないモデルがあります。付録「コマンド受信できるスタン バイモード設定」を参照してください。

▶ 有線 LAN を使用した接続

LAN ケーブルを使用して、パソコンとプロジェクターを接続します。使用する LAN ケーブルの種類(ストレート/ クロス)については、ネットワーク管理者にご確認ください。LAN ポートのピン配列を次に示します。

ピン番号	機能	説明
1	TD+	送信データ(+)
2	TD-	送信データ(-)
3	RD+	受信データ(+)
4	_	未使用
5	_	未使用
6	RD-	受信データ(-)
7	_	未使用
8	_	未使用

<LAN ポート(RJ-458 極コネクタ)>

▶ 無線 LAN を使用した接続

プロジェクターに無線 LAN ユニットを接続して、無線 LAN 経由でパソコンと接続します。使用可能な無線 LAN ユニットについては、お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。

1.2 通信条件

お使いの機種での対応については、付録「外部機器との接続方法」を参照してください。

シリアル接続

RS-232C 準拠の通信方式に対応しています。コマンドの送受信に使用するソフトウェアの通信設定は、次のように 設定してください。

項目	詳細
ボーレート	115200/38400/19200/9600/4800bps
データ長	8ビット
パリティビット	なし
ストップビット	1ビット
通信手順	全二重

LAN 接続

▶ 有線 LAN

項目	詳細
伝送速度	自動設定 (10/100Mbps)
対応規格	IEEE802.3 (10BASE-T)
	IEEE802.3u (100BASE-TX, Auto-Negotiation)

▶ 無線 LAN

お使いになる無線 LAN ユニットの取扱説明書をご覧ください。

▶ ポート番号

コマンドの送受信には、TCPのポート番号「7142」を使用します。

2. コマンド一覧

コマンド	説明	参照ページ
009. ERROR STATUS REQUEST	プロジェクターで発生中のエラー情報を取得します。	13
015. POWER ON	プロジェクターの電源をオンします。	15
016. POWER OFF	プロジェクターの電源をオフします。	16
018. INPUT SW CHANGE	入力端子または信号リストを切り替えます。	17
020. PICTURE MUTE ON	映像ミュートをオンします。	19
021. PICTURE MUTE OFF	映像ミュートをオフします。	20
022. SOUND MUTE ON	音声ミュートをオンします。	21
023. SOUND MUTE OFF	音声ミュートをオフします。	22
024. ONSCREEN MUTE ON	オンスクリーンミュートをオンします。	23
025. ONSCREEN MUTE OFF	オンスクリーンミュートをオフします。	24
030-1. PICTURE ADJUST	映像を調整します。	25
030-2. VOLUME ADJUST	音量を調整します。	27
030-12. ASPECT ADJUST	アスペクトを調整します。	29
030-15. OTHER ADJUST	各種ゲインを調整します。	30
037. INFORMATION REQUEST	プロジェクターの情報を取得します。	32
037-3. FILTER USAGE INFORMATION REQUEST	使用時間など、フィルターの情報を取得します。	33
037-4. LAMP INFORMATION REQUEST 3	使用時間や残量など、ランプの情報を取得します。	34
037-6. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST	プロジェクターの CO2 削減量情報を取得します。	36
050. REMOTE KEY CODE	リモコンのキーコードを送信します。	38
051. SHUTTER CLOSE	レンズシャッターを閉じます。	40
052. SHUTTER OPEN	レンズシャッターを開きます。	41
053. LENS CONTROL	レンズ位置を調整します。	42
053-1. LENS CONTROL REQUEST	レンズ位置の調整値を取得します。	44
053-2. LENS CONTROL 2	レンズ位置を調整します。	46
053-3. LENS MEMORY CONTROL	レンズメモリを制御します。	48
053-4. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL	基準レンズメモリを制御します。	50
053-5. LENS MEMORY OPTION REQUEST	レンズメモリの設定値を取得します。	52
053-6. LENS MEMORY OPTION SET	レンズメモリを設定します。	53
053-7. LENS INFORMATION REQUEST	プロジェクターのレンズ情報を取得します。	55
053-10. LENS PROFILE SET	基準レンズメモリのプロファイル番号を選択します。	56
053-11. LENS PROFILE REQUEST	選択されている基準レンズメモリのプロファイル番号を取得 します。	57
060-1. GAIN PARAMETER REQUEST 3	映像、音量の調整値を取得します。	58

コマンド	説明	参照ページ
078-1. SETTING REQUEST	プロジェクターの情報を取得します。	60
078-2. RUNNING STATUS REQUEST	プロジェクターの動作状態を取得します。	61
078-3. INPUT STATUS REQUEST	プロジェクターの表示信号情報を取得します。	62
078-4. MUTE STATUS REQUEST	プロジェクターのミュート状態を取得します。	64
078-5. MODEL NAME REQUEST	プロジェクターのモデル名を取得します。	66
078-6. COVER STATUS REQUEST	ミラーカバーまたはレンズカバーの状態を取得します。	67
079. FREEZE CONTROL	フリーズ機能のオン・オフを制御します。	68
084. INFORMATION STRING REQUEST	プロジェクターで表示している情報文字列 (英語)を取得しま す。	69
097-8. ECO MODE REQUEST	エコモードの設定値を取得します。	70
097-45. LAN PROJECTOR NAME REQUEST	プロジェクター名を取得します。	71
097-155. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST2	プロジェクターの MAC アドレスを取得します。	72
097-198. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST	ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャー の設定値を取得します。	73
097-243-1. EDGE BLENDING MODE REQUEST	エッジブレンディングの設定値を取得します。	75
098-8. ECO MODE SET	エコモードを設定します。	76
098-45. LAN PROJECTOR NAME SET	プロジェクター名を設定します。	77
098-198. PIP/PICTURE BY PICTURE SET	ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャー を設定します。	78
098-243-1. EDGE BLENDING MODE SET	エッジブレンディングを設定します。	80
305-1. BASE MODEL TYPE REQUEST	プロジェクターのベースモデルタイプを取得します。	81
305-2. SERIAL NUMBER REQUEST	プロジェクターのシリアル番号を取得します。	82
305-3. BASIC INFORMATION REQUEST	プロジェクターの動作状態を取得します。	83
319-10. AUDIO SELECT SET	音声入力選択を設定します。	85

2.1 コマンド詳細の見方

本書では、コマンド・レスポンスについて次のように表記しています。

20h 88h $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 0Ch $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA12 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

コマンド/レスポンス	枠で囲まれた記載はコマンド/レスポンスを表します。(16 進数表記)
パラメータ	斜体および"<>"で囲まれた文字列で示します。
	コントロールコマントで共通して使用するパラメータ(ID1、ID2、CKS、LEN、 ERR1、ERR2)については、「2.2 パラメータ」(10 ページ)を参照してください。 コマンドごとに内容が異なるパラメータ(DATA)については、それぞれのコマン ドの説明を参照してください。

2.2 パラメータ

コントロールコマンドで使用するパラメータは次のとおりです。

パラメータ名		説明
ID1	Control ID	プロジェクターに設定されている「Control ID」の値を使用します。
ID2	機種コード	お使いになる機種により異なります。
СКЗ	チェックサム	 チェックサムは次の方法で計算します。 ① 直前までのデータを全てバイト単位で加算する ② ①で加算した結果の下位 1 バイト(8 ビット)の値をチェックサムとして使用します。
LEN	データ長	LEN に続くデータ部(DATA??)のデータ長(単位: バイト)を示します。
DATA??	可変長データ	格納する文字列によって異なります。
ERR1 ERR2	レスポンスエラー	エラーが発生した原因を、エラーコードの組み合わせで格納します。 エラーコードについては「2.4 エラーコード一覧」(12 ページ)を参照し てください。

チェックサムの計算例

20h 81h 01h 60h 01h 00h <CKS>

- チェックサム直前までのデータを加算する
 「20h + 81h + 01h + 60h + 01h + 00h = 103h」
- ② ①で加算した結果の下位1バイト「03h」をチェックサムとして使用する

2.3 レスポンス

プロジェクターにコマンドを送信すると、結果がレスポンスとして返されます。コマンドの実行結果により、レスポンスの返され方が異なります。

コマンドの実行に成功した時

データを要求しないコマンドに対しては、データ部を付加せずに返します。 データを要求するコマンドに対しては、データ部にデータを付加して返します。

コマンドの実行に失敗した時

コマンドの実行が失敗した原因を、<ERR1>、<ERR2>に格納して返します。

(例) POWER ON

▶ コマンド

02h 00h 00h 00h 00h 02h

▶ レスポンス

2.4 エラーコード一覧

エラーコード(ERR1、ERR2)の組み合わせとエラーの内容は、次の表のとおりです。

ERR1	ERR2	エラー内容
00h	00h	コマンドを認識できません。
00h	01h	お使いのモデルでは対応していないコマンドです。
01h	00h	設定値が無効です。
01h	01h	指定した入力端子が無効です。
01h	02h	指定した言語が無効です。
02h	00h	メモリ確保エラー
02h	02h	メモリ操作中
02h	03h	指定された値には設定できません。
02h	04h	強制オンスクリーンミュート中
02h	06h	ビューワエラー
02h	07h	無信号
02h	08h	テストパターンまたはファイラー表示中です。
02h	09h	PC カードが挿入されていません。
02h	0Ah	メモリ操作エラー
02h	0Ch	エントリーリスト表示中です。
02h	0Dh	パワーオフ中のため、コマンドを受け付けできません。
02h	0Eh	コマンドの実行に失敗しました。
02h	0Fh	操作に必要な権限がありません。
03h	00h	指定されたゲイン番号が不正です。
03h	01h	指定されたゲインは無効です。
03h	02h	調整に失敗しました。

3. コマンド詳細

3.1 [009. ERROR STATUS REQUEST]

プロジェクターで発生中のエラー情報を取得します。

コマンド

00h 88h 00h 00h 00h 88h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 88h $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 0Ch $\langle DATA01 \rangle \sim \langle DATA12 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

▶ コマンド失敗時

A0h 88h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

データ部

○ DATA1 ~ DATA12.....エラー情報を表します。各ビットが "0" の場合は正常、"1" の場合はエラーを表します。 エラー情報一覧については、次のページを参照してください。

項目	説明				
DATA01	エラーステータス(1)				
	Bit0	カバー異常	Bit4	ファン異常	
	Bit1	温度異常(バイメタル)	Bit5	電源異常	
	Bit2	なし(0 固定)	Bit6	ランプ(またはランプ 1)不点灯 またはバックライト不点灯	
	Bit3	ファン異常	Bit7	ランプ(またはランプ 1)交換猶予 時間中	
DATA02	エラース	テータス(2)			
	Bit0	ランプ(またはランプ 1)使用時 間超過	Bit4	なし(0 固定)	
	Bit1	フォーマッターエラー	Bit5	なし(0 固定)	
	Bit2	ランプ2不点灯	Bit6	なし(0 固定)	
	Bit3	なし(0固定)	Bit7	拡張ステータス参照	
DATA03	エラーステータス(3)				
	Bit0	なし(0 固定)	Bit4	ランプ(またはランプ 1)データ異 常	
	Bit1	FPGA エラー	Bit5	ミラーカバーエラー	
	Bit2	温度異常(温度センサ)	Bit6	ランプ2使用時間交換猶予時間中	
	Bit3	ランプ(またはランプ 1)なし	Bit7	ランプ2使用時間超過	
DATA04	エラース	テータス(4)			
	Bit0	ランプ2なし	Bit4	なし(0 固定)	
	Bit1	ランプ2データ異常	Bit5	バラスト通信エラー	
	Bit2	ほこりによる温度異常	Bit6	アイリスキャリブレーションエラ ー	
	Bit3	異物センサエラー	Bit7	レンズ未装着	
DATA05 \sim 08	システム予約				
DATA09	拡張ステータス				
	Bit0	ポートレート設置エラー	Bit4	なし(0 固定)	
	Bit1	インターロックエラー	Bit5	なし(0 固定)	
	Bit2	スレーブ CPU 通信異常	Bit6	なし(0 固定)	
	Bit3	フォーマッター通信異常	Bit7	なし(0 固定)	
DATA10 \sim 12	システム予約				

3.2 [015. POWER ON]

プロジェクターの電源をオンします。

お知らせ

本コマンドにより電源オンを実行している間は、他のコマンドを受け付けできません。

コマンド

02h 00h 00h 00h 00h 02h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 00h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 00h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.3 [016. POWER OFF]

プロジェクターの電源をオフします。

お知らせ

本コマンドにより電源オフを実行している間(クーリング時間を含みます)は、他のコマンドを受け付けできません。

コマンド

02h 01h 00h 00h 00h 03h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 01h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 01h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.4 [018. INPUT SW CHANGE]

入力端子または信号リストを切り替えます。

コマンド

02h 03h 00h 00h 02h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明
DATA01	入力端子

お知らせ

入力端子の値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

▶ コマンド例

入力端子をビデオ端子(DATA01:06h)に切り替える

02h 03h 00h 00h 02h 01h 06h 0Eh

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 03h <*ID1*> <*ID2*> 01h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	実行結果		
	00h	正常終了	
	FFh	エラー終了(信号切り替えは実行されません)	

▶ コマンド失敗時

A2h 03h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.5 [020. PICTURE MUTE ON]

映像ミュートをオンします。

お知らせ

次の動作が発生した場合には、映像ミュートは解除されます。

- · 入力端子切替
- · 映像信号切替

コマンド

02h 10h 00h 00h 00h 12h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 10h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.6 [021. PICTURE MUTE OFF]

映像ミュートをオフします。

コマンド

02h 11h 00h 00h 00h 13h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 11h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 11h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.7 [022. SOUND MUTE ON]

音声ミュートをオンします。

お知らせ

次の動作が発生した場合には、音声ミュートは解除されます。

- · 入力端子切替
- · 映像信号切替
- · 音量調整

コマンド

02h 12h 00h 00h 00h 14h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 12h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 12h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.8 [023. SOUND MUTE OFF]

音声ミュートをオフします。

コマンド

02h 13h 00h 00h 00h 15h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 13h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 13h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.9 [024. ONSCREEN MUTE ON]

オンスクリーンミュートをオンします。

お知らせ

次の動作が発生した場合には、オンスクリーンミュートは解除されます。

- · 入力端子切替
- · 映像信号切替

コマンド

02h 14h 00h 00h 00h 16h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 14h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 14h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.10 [025. ONSCREEN MUTE OFF]

オンスクリーンミュートをオフします。

コマンド

02h 15h 00h 00h 00h 17h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 15h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 15h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.11 [030-1. PICTURE ADJUST]

映像を調整します。

コマンド

03h 10h 00h 05h <*DATA01>* FFh <*DATA02>* ~ <*DATA04>* <*CKS>*

データ部

項目	説明		
DATA01	調整対象		
	00h	明るさ(Brightness)	
	01h	コントラスト(Contrast)	
	02h	カラー(Color)	
	03h	色相(Hue)	
	04h	シャープネス(Sharpness)	
DATA02	調整モード		
	00h	絶対値指定	
	01h	相対値指定	
DATA03	調整値(下位 8Bit)		
DATA04	調整値(上位 8Bit)		

▶ コマンド例

① 明るさ(Brightness)を「10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 00h FFh 00h 0Ah 00h 21h

② 明るさ (Brightness) を「-10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 00h FFh 00h F6h FFh 0Ch

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	実行結果		
DATA02	0000h	正常終了	
	0000h 以外	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A3h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.12 [030-2. VOLUME ADJUST]

音量を調整します。

コマンド

03h 10h 00h 05h 05h 00h
 <DATA01> \sim
<DATA03> <
CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	調整モード		
	00h	絶対値指定	
	01h	相対値指定	
DATA02	調整値(下位 8Bit)		
DATA03	調整値(上位 8Bit)		

▶ コマンド例

音量を「10」に設定する

03h 10h 00h 00h 05h 05h 00h 00h 0Ah 00h 27h

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	実行結果		
DATA02	0000h	正常終了	
	0000h 以外	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A3h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.13 [030-12. ASPECT ADJUST]

アスペクトを調整します。

コマンド

03h 10h 00h 00h 05h 18h 00h 00h <DATA01> 00h <CKS>

データ部

項目	説明
DATA01	アスペクトの設定値

お知らせ

アスペクトの設定値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

項目	説明		
DATA01	実行結果		
DATA02	0000h	正常終了	
	0000h 以外	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A3h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.14 [030-15. OTHER ADJUST]

各種ゲインを調整します。

コマンド

03h 10h 00h 05h <*DATA01*> ~ <*DATA05*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01 DATA02	DATA01	DATA02	調整対象
	96h	FFh	ランプ調整 / ライト調整
DATA03	調整モード		
	00h	絶対値打	旋
	01h	相対値打	定
DATA04	調整値(下位 8Bit)		
DATA04	調整値(上位 8Bit)		

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	実行結果		
DATA02	0000h	正常終了	
	0000h 以外	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A3h 10h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.15 [037. INFORMATION REQUEST]

プロジェクターの情報を取得します。

コマンド

03h 8Ah 00h 00h 00h 8Dh

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 8Ah $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 62h $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA98 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

データ部

項目	説明
DATA01 \sim 49	プロジェクター名(NUL:終端文字列)
DATA50 \sim 82	システム予約
DATA83 \sim 86	ランプ使用時間(秒)
DATA87 \sim 90	フィルター使用時間(秒)
DATA91 \sim 98	システム予約

▶ コマンド失敗時

A3h 8Ah <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

▶ レスポンス例

ランプ使用時間 18000 秒(5時間)の場合

23h 8Ah $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 62h $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA82 \rangle$ 50h 46h 00h 00h $\langle DATA87 \rangle$ ~ $\langle DATA98 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

ランプ使用時間(DATA83~DATA86) = 18000 / 3600 = 5 時間となります。

お知らせ

使用時間は秒単位で取得できますが、情報は1分ごとに更新されます。

©NEC Display Solutions, Ltd. 2014-2018

3.16 [037-3. FILTER USAGE INFORMATION REQUEST]

使用時間など、フィルター情報を取得します。

コマンド

03h 95h 00h 00h 00h 98h

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 95h <ID1> <ID2> 08h <DATA01> ~ <DATA08> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01 \sim 04	フィルター使用時間(秒)		
DATA05 \sim 08	フィルター警告開始時間(秒)		

お知らせ

時間が定義されていない場合には、「-1」が返されます。

▶ コマンド失敗時

A3h 95h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.17 [037-4. LAMP INFORMATION REQUEST 3]

使用時間や残量など、ランプ情報を取得します。エコモードが有効な場合、取得する情報はエコモードが反映された 値になります。

コマンド

03h 96h 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	ランプ1	
	01h	ランプ2	
DATA02	内容		
	01h	ランプ使用時間(秒)	
	04h	ランプ残量(%)	

お知らせ

DATA01の「01h」(ランプ2)は、ランプ2灯モデルのプロジェクターの場合のみ有効です。

▶ コマンド例

ランプ使用時間を取得する

03h 96h 00h 00h 02h 00h 01h 9Ch

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h 96h <*ID1*> <*ID2*> 06h <*DATA01*> ~ <*DATA06*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	ランプ1	
	01h	ランプ2	
DATA02	内容		
	01h	ランプ使用時間(秒)	
	04h	ランプ残量(%)	
DATA03 \sim 06	取得情報		

▶ コマンド失敗時

A3h 96h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

▶ レスポンス例

ランプ使用時間 18000 秒(5時間)の場合

23h 96h <*ID1*> <*ID2*> 06h 00h 01h 50h 46h 00h 00h <*CKS*>

ランプ使用時間(DATA03~DATA06) = 18000 / 3600 = 5 時間となります。

お知らせ

- ・ ランプ使用時間は秒単位で取得できますが、情報は1分ごとに更新されます。
- ・ ランプ交換時間を超過している場合には、ランプ残量(%)は負の値が返されます。

3.18 [037-6. CARBON SAVINGS INFORMATION REQUEST]

プロジェクターの CO2 削減量情報を取得します。

コマンド

03h 9Ah 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	累積 CO2 削減量	
	01h	現在動作中の CO2 削減量	
▶ コマンド成功時

23h 9Ah <ID1> <ID2> 09h <DATA01> \sim <DATA09> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	累積 CO2 削減量
	01h	現在動作中の CO2 削減量
DATA02 \sim 05	CO2 削減量 (キログラム、最大値: 99999[kg])	
DATA06 \sim 09	CO2 削減量 (ミリグラム、最大値:999999[mg])	

▶ コマンド失敗時

A3h 9Ah <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

▶ レスポンス例

累積 CO2 削減量が 2460.06375[kg]の場合

23h 9Ah <*ID1*> <*ID2*> 09h 00h 9Ch 90h 00h 06h F9h 00h 00h <*CKS*>

3.19 [050. REMOTE KEY CODE]

リモコンのキーコードを送信します。

コマンド

02h 0Fh 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目	説明
DATA01	キーコード(WORD 型)
DATA02	キーコードの組み合わせについては、表「キーコードー覧」を参照してください。

キーコード	DATA01	DATA02	キー名称
2	02h	00h	POWER ON
3	03h	00h	POWER OFF
5	05h	00h	AUTO
6	06h	00h	MENU
7	07h	00h	UP
8	08h	00h	DOWN
9	09h	00h	RIGHT
10	0Ah	00h	LEFT
11	0Bh	00h	ENTER
12	0Ch	00h	EXIT
13	0Dh	00h	HELP
15	0Fh	00h	MAGNIFY UP
16	10h	00h	MAGNIFY DOWN
19	13h	00h	MUTE
41	29h	00h	PICTURE
75	4Bh	00h	COMPUTER1
76	4Ch	00h	COMPUTER2
79	4Fh	00h	VIDEO1
81	51h	00h	S-VIDEO1
132	84h	00h	VOLUME UP
133	85h	00h	VOLUME DOWN
138	8Ah	00h	FREEZE
163	A3h	00h	ASPECT

<キーコード-覧>

©NEC Display Solutions, Ltd. 2014-2018

キーコード	DATA01	DATA02	キー名称
215	D7h	00h	SOURCE
238	EEh	00h	LAMP MODE/ECO

▶ コマンド例

キーコード「AUTO」を送信する

n 02h 05h 00h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 0Fh <*ID1*> <*ID2*> 01h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目		説明
DATA01	実行結果	
	00h	正常終了
	FFh	エラー終了

▶ コマンド失敗時

A2h 0Fh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.20 [051. SHUTTER CLOSE]

レンズシャッターを閉じます。

コマンド

02h 16h 00h 00h 00h 18h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 16h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 16h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.21 [052. SHUTTER OPEN]

レンズシャッターを開きます。

コマンド

02h 17h 00h 00h 00h 19h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 17h <*ID1*> <*ID2*> 00h <*CKS*>

▶ コマンド失敗時

A2h 17h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.22 [053. LENS CONTROL]

レンズ位置を調整します。

コマンド

02h 18h 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	ズーム
	01h	フォーカス
	02h	レンズシフト(水平)
	03h	レンズシフト(垂直)
	06h	周辺フォーカス
DATA02	操作内容	
	00h	停止
	01h	プラス方向に 1 秒間駆動
	02h	プラス方向に 0.5 秒間駆動
	03h	プラス方向に 0.25 秒間駆動
	7Fh	プラス方向に駆動
	81h	マイナス方向に駆動
	FDh	マイナス方向に 0.25 秒間駆動
	FEh	マイナス方向に 0.5 秒間駆動
	FFh	マイナス方向に 1 秒間駆動

お知らせ

DATA02 の「7Fh」(プラス方向に駆動)あるいは「81h」(マイナス方向に駆動)を指定した場合は、「00h」(停止)を送信して停止してください。

▶ コマンド成功時

22h 18h <*ID1*> <*ID2*> 01h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	実行結果		
	00h	正常終了	
	FFh	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A2h 18h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

お知らせ

レンズ駆動中に同一コマンドを送信すると、停止させないでレンズ位置を調整できます。

3.23 [053-1. LENS CONTROL REQUEST]

レンズ位置の調整値を取得します。

コマンド

02h 1Ch 00h 00h 02h <DATA01> 00h <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	ズーム
	01h	フォーカス
	02h	レンズシフト(水平)
	03h	レンズシフト(垂直)

▶ コマンド成功時

22h 1Ch <ID1> <ID2> 08h <DATA01> 00h <DATA02> ~ <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	ズーム
	01h	フォーカス
	02h	レンズシフト(水平)
	03h	レンズシフト(垂直)
DATA02	調整範囲の上限値(下位 8Bit)	
DATA03	調整範囲の上限値(上位 8Bit)	
DATA04	調整範囲の下限値(下位 8Bit)	
DATA05	調整範囲の下限値(上位 8Bit)	
DATA06		
DATA07	現在値(上位 8Bit)	

▶ コマンド失敗時

A2h 1Ch <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.24 [053-2. LENS CONTROL 2]

レンズ位置を調整します。

コマンド

02h 1Dh 00h 00h 04h <DATA0 $l> \sim <$ DATA04> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	ズーム
	01h	フォーカス
	02h	レンズシフト(水平)
	03h	レンズシフト(垂直)
	FFh	停止
DATA02	調整モード	
	00h	絶対値指定
	02h	相対値指定
DATA03	調整値(下位 8Bit)	
DATA04	調整値(上位 8Bit)	

お知らせ

DATA01の「FFh」(停止)を指定した場合は、調整モードと調整値は参照されません。

▶ コマンド成功時

22h 1Dh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	ズーム
	01h	フォーカス
	02h	レンズシフト(水平)
	03h	レンズシフト(垂直)
	FFh	停止
DATA02	調整モード	
	00h	絶対値指定
	02h	相対値指定

▶ コマンド失敗時

A2h 1Dh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.25 [053-3. LENS MEMORY CONTROL]

レンズメモリを制御します。

お知らせ

基準レンズメモリの制御は053-4を参照してください。

コマンド

02h 1Eh 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容		
	00h	移動	
	01h	登録	
	02h	リセット	

▶ コマンド成功時

22h 1Eh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容		
	00h	移動	
	01h	登録	
	02h	リセット	
DATA02	実行結果		
	00h	正常終了	
	FFh	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A2h 1Eh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.26 [053-4. REFERENCE LENS MEMORY CONTROL]

基準レンズメモリを制御します。

お知らせ

- ・ レンズメモリの制御は 053-3 を参照してください。
- ・ 053-10 で選択したプロファイル番号を制御します。

コマンド

02h 1Fh 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容		
	00h	移動	
	01h	登録	
	02h	リセット	

▶ コマンド成功時

22h 1Fh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	操作内容		
	00h	移動	
	01h	登録	
	02h	リセット	
DATA02	実行結果		
	00h	正常終了	
	FFh	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A2h 1Fh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.27 [053-5. LENS MEMORY OPTION REQUEST]

レンズメモリの設定値を取得します。

コマンド

02h 20h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	信号別読出し	
	01h	映像ミュート	

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 20h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

_

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	信号別読出し	
	01h	映像ミュート	
DATA02			
	00h	オフ	
	01h	オン	

▶ コマンド失敗時

A2h 20h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.28 [053-6. LENS MEMORY OPTION SET]

レンズメモリを設定します。

コマンド

02h 21h 00h 00h 02h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	信号別読出し	
	01h	映像ミュート	
DATA02	設定値		
	00h	オフ	
	01h	オン	

▶ コマンド成功時

22h 21h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	対象		
	00h	信号別読出し	
	01h	映像ミュート	
DATA02	実行結果		
	00h	正常終了	
	01h	エラー終了	

▶ コマンド失敗時

A2h 21h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.29 [053-7. LENS INFORMATION REQUEST]

プロジェクターのレンズ情報を取得します。

コマンド

02h 22h 00h 00h 01h 00h 25h

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 22h <*ID1*> <*ID2*> 02h 00h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明							
DATA01	対象					•	, 」	
	Bit0	レンズン	モリ	Bit4	レンズ	シフト(垂直)	マン	ド失
		0	停止		0	停止	敗時	
		1	動作中		1	動作中		
	Bit1	ズーム		Bit5	システム	ム予約	A2h	
		0	停止				22h	
		1	動作中				<id< td=""><td></td></id<>	
	Bit2	フォーカス		2 フォーカス Bit6 システム予約		1>		
		0	停止				<id< td=""><td></td></id<>	
		1	動作中				2>	
	Bit3	レンズシフト(水平)		Bit7	7 システム予約	ム予約	02h	
		0	停止				< E	
		1	動作中				RR I	
> <ei< td=""><td>RR2> <</td><td>CKS></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></ei<>	RR2> <	CKS>						

3.30 [053-10. LENS PROFILE SET]

基準レンズメモリのプロファイル番号を選択します。

コマンド

02h 27h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	プロファイル番号		
	00h	プロファイル1	
	01h	プロファイル2	

レスポンス

=

▶ コマンド成功時

22h 27h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

項目	説明	
DATA01	プロファイル番号	
	00h	プロファイル1
	01h	プロファイル2
DATA02	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

Г

3.31 [053-11. LENS PROFILE REQUEST]

選択されている基準レンズメモリのプロファイル番号を取得します。

コマンド

02h 28h 00h 00h 00h 2Ah

レスポンス

▶ コマンド成功時

22h 28h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01	プロファイル番号		
	00h	プロファイル1	
	01h	プロファイル2	
DATA02	システム予約		

▶ コマンド失敗時

A2h 28h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.32 [060-1. GAIN PARAMETER REQUEST 3]

映像、音声などの調整値を取得します。

コマンド

03h 05h 00h 00h 03h <DATA01> 00h 00h <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	調整値名称	
	00h	映像 - 明るさ
	01h	映像 - コントラスト
	02h	映像 - カラー
	03h	映像 - 色相
	04h	映像 - シャープネス
	05h	音量
	96h	ランプ調整 / ライト調整

▶ コマンド例

映像(ブライトネス)の調整値を取得する

03h 05h 00h 00h 03h 00h 00h 00h 0Bh

▶ コマンド成功時

23h 05h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> \sim <DATA16> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	調整値のステータス	
	00h	表示不可
	01h	調整不可
	02h	調整可
	FFh	指定ゲインは存在しない
DATA02	調整範囲の上限値	(下位 8Bit)
DATA03	調整範囲の上限値	(上位 8Bit)
DATA04	調整範囲の下限値(下位 8Bit)	
DATA05	調整範囲の下限値(上位 8Bit)	
DATA06	デフォルト値(下位 8Bit)	
DATA07	デフォルト値(上位 8Bit)	
DATA08	現在値(下位 8Bit)	
DATA09	現在値(上位 8Bit)	
DATA10	調整幅大(下位 8Bit)	
DATA11	調整幅大(上位 8Bit)	
DATA12	調整幅小(下位 8Bit)	
DATA13	調整幅小(上位 8Bit)	
DATA14	デフォルト値の有効・無効状態	
	00h	デフォルト値は無効
	01h	デフォルト値は有効
DATA15 DATA16	システム予約	

▶ コマンド失敗時

A3h 05h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.33 [078-1. SETTING REQUEST]

プロジェクターの情報を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 00h 86h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <*ID1*> <*ID2*> 20h <*DATA01*> ~ <*DATA32*> <*CKS*>

データ部

項目	説明		
DATA01 \sim 03	ベースモデルタイプ		
DATA04	音声機能		
	00h	機能なし	
	01h	機能あり	
DATA05	カレンダー機能		
	00h	機能なし	
	01h	時計機能あり	
	02h	スリープタイマー機能あり	
	03h	時計機能あり、スリープタイマー機能あり	
DATA06 \sim 32	システム予約		

お知らせ

ベースモデルタイプの値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.34 [078-2. RUNNING STATUS REQUEST]

プロジェクターの動作状態を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 01h 87h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <*ID1*> <*ID2*> 10h <*DATA01*> \sim <*DATA16*> <*CKS*>

データ部

項目	説明			
DATA01 \sim 02	システム予	5約		
DATA03	電源状態			
	00h	スタンバイ	FFh	この項目には対応していません。
	01h	パワーオン	—	-
DATA04	クーリング	" "処理		
	00h	未実行	FFh	この項目には対応していません。
	01h	実行中	—	-
DATA05	パワーオン	パワーオン・オフ処理		
	00h	未実行	FFh	この項目には対応していません。
	01h	実行中	—	-
DATA06	動作状態			
	00h	スタンバイ(スリープ)	0Fh	スタンバイ(省電力)
	04h	パワーオン	10h	ネットワークスタンバイ
	05h	クーリング中	FFh	この項目には対応していません。
	06h	スタンバイ(エラー発生)	_	-
DATA07 \sim 16	システム予			

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.35 [078-3. INPUT STATUS REQUEST]

プロジェクターの表示信号情報を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 02h 88h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> \sim <DATA16> <CKS>

データ部

項目	説明			
DATA01	信号切替え	処理		
	00h	未実行	FFh	この項目には対応していません。
	01h	実行中	_	_
DATA02	信号リスト	·番号		
	$_{ m C7h}^{ m 00h}\sim$	信号リスト番号 - 1	FFh	この項目には対応していません。
DATA03	選択信号種	ē別 1		
	01h	1	04h	4
	02h	2	05h	5
	03h	3	—	_
DATA04	選択信号種	团 2		
	01h	COMPUTER	20h	DVI-D
	02h	VIDEO	21h	HDMI
	03h	S-VIDEO	22h	DisplayPort
	04h	COMPONENT	23h	VIEWER (6-10)
	05h	システム予約	FFh	Not Source Input
	07h	VIEWER (1-5)	—	_

項目	説明			
DATA05	信号リスト	·タイプ		
	00h	デフォルト	FFh	この項目には対応していません。
	01h	ユーザー	_	_
DATA06	テストパタ	テストパターン表示		
	00h	非表示	FFh	この項目には対応していません。
	01h	表示中	_	_
DATA07 \sim 08	 システム予約			
DATA09	表示内容			
	00h	映像信号表示中	03h	テストパターン表示中
	01h	無信号	04h	LAN 表示中
	02h	ビューワ表示中	FFh	この項目には対応していません。
DATA10 \sim 16	システム予	- 5約		

お知らせ

- · 信号リスト番号は1少ない値が取得されます。実際の番号は取得した値に1を足してください。
- ・ 選択信号種別については、付録「コマンド別補足情報」を参照ください。

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

▶ レスポンス例

信号リスト番号が 10 の場合

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> 09h <DATA03> ~ <DATA16> <CKS>

3.36 [078-4. MUTE STATUS REQUEST]

プロジェクターのミュート状態を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 03h 89h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 10h <DATA01> \sim <DATA16> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	映像ミュート		
	00h	オフ	
	01h	オン	
	FFh	この項目には対応していません。	
DATA02	音声ミュート		
	00h	オフ	
	01h	オン	
	FFh	この項目には対応していません。	
DATA03	オンスクリーンミュート		
	00h	オフ	
	01h	オン	
	FFh	この項目には対応していません。	

項目	説明		
DATA04	強制オンスクリーンミュート		
	00h	オフ	
	01h	オン	
	FFh	この項目には対応していません。	
DATA05	オンスクリーン表示		
	00h	非表示	
	01h	表示中	
	FFh	この項目には対応していません。	
DATA06 \sim 16	システム予約		

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.37 [078-5. MODEL NAME REQUEST]

プロジェクターのモデル名を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 04h 8Ah

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <ID1> <ID2> 20h <DATA01> ~ <DATA32> <CKS>

データ部

項目	説明
DATA01 \sim 32	モデル名(NUL:終端文字列)

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.38 [078-6. COVER STATUS REQUEST]

ミラーカバーまたはレンズカバーの状態を取得します。

コマンド

00h 85h 00h 00h 01h 05h 8Bh

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h 85h <*ID1*> <*ID2*> 01h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	状態	
	00h	正常(カバーオープン)
	01h	カバークローズ

▶ コマンド失敗時

A0h 85h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.39 [079. FREEZE CONTROL]

フリーズ機能のオン・オフを制御します。

コマンド

01h 98h 00h 00h 01h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	操作内容	
	01h	フリーズ機能オン
	02h	フリーズ機能オフ

レスポンス

_

▶ コマンド成功時

21h 98h <*ID1*> <*ID2*> 01h <*DATA01*> <*CKS*>

_

項目		説明
DATA01	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

A1h 98h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.40 [084. INFORMATION STRING REQUEST]

プロジェクターで表示している情報文字列(英語)を取得します。

コマンド

00h D0h 00h 00h 03h 00h <DATA01> 01h <CKS>

データ部

項目		説明
DATA01	情報種別	
	03h	水平同期周波数
	04h	垂直同期周波数

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h D0h $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ LEN $\langle DATA01 \rangle$ 01h $\langle DATA02 \rangle$ ~ $\langle DATA?? \rangle$ $\langle CKS \rangle$

_

項目	説明	
DATA01	情報種別	
	03h	水平同期周波数
	04h	垂直同期周波数
DATA02	ラベル/情報文字列長(NUL 文字は含まない)	
DATA03 ~ ??	ラベル/情報文字列	刂(NUL:終端文字列)

▶ コマンド失敗時

A0h D0h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.41 [097-8. ECO MODE REQUEST]

エコモードの設定値を取得します。

お知らせ

機種によっては「ライトモード」や「ランプモード」の設定値を取得します。

コマンド

03h B0h 00h 00h 01h 07h BBh

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B0h <*ID1*> <*ID2*> 02h 07h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明
DATA01	エコモードの設定値

お知らせ

エコモードの設定値については、付録「コマンド別補足情報」を参照ください。

▶ コマンド失敗時

3.42 [097-45. LAN PROJECTOR NAME REQUEST]

プロジェクター名を取得します。

コマンド

03h B0h 00h 00h 01h 2Ch E0h

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B0h $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 12h 2Ch $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA17 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

データ部

項目	説明
DATA01 \sim 17	プロジェクター名(NUL:終端文字列)

▶ コマンド失敗時

A3h B0h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.43 [097-155. LAN MAC ADDRESS STATUS REQUEST2]

プロジェクターの MAC アドレスを取得します。

コマンド

03h B0h 00h 00h 02h 9Ah 00h 4Fh

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B0h $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 08h 9Ah 00h $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA06 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

データ部

項目	説明
DATA01 \sim 06	MACアドレス

▶ コマンド失敗時

A3h B0h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

▶ レスポンス例

プロジェクターの MAC アドレスが「01h-23h-45h-67h-89h-ABh」の場合、次のようなレスポンスが返されます。

23h B0h <*ID1*> <*ID2*> 08h 9Ah 00h 01h 23h 45h 67h 89h ABh <*CKS*>
3.44 [097-198. PIP/PICTURE BY PICTURE REQUEST]

ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーの設定値を取得します。

コマンド

03h B0h 00h 00h 02h C5h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	モード
	01h	開始位置
	02h	サブ入力 / サブ入力 1
	09h	サブ入力 2
	0Ah	サブ入力 3

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B0h <*ID1*> <*ID2*> 03h C5h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	モード
	01h	開始位置
	02h	サブ入力 / サブ入力 1
	09h	サブ入力 2
	0Ah	サブ入力3
DATA02	設定値(DATA01 が 00h:モードの場合)	
	00h	子画面設定
	01h	PICTURE BY PICTURE
	設定値(DATA01 が 01h:開始位置の場合)	
	00h	上端-左端
	01h	上端-右端
	02h	下端-左端
	03h	下端-右端
	サブ入力設定値(DATA01 が 02h:サブ入力 / サブ入力 1 の場合) サブ入力設定値(DATA01 が 09h:サブ入力 2 の場合) サブ入力設定値(DATA01 が 0Ah:サブ入力 3 の場合)	

お知らせ

サブ入力設定値については、付録「コマンド別補足情報」を参照ください。

▶ コマンド失敗時

A3h B0h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.45 [097-243-1. EDGE BLENDING MODE REQUEST]

エッジブレンディングの設定値を取得します。

コマンド

03h B0h 00h 00h 02h DFh 00h 94h

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B0h <*ID1*> <*ID2*> 03h DFh 00h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	設定値	
	00h	オフ
	01h	オン

▶ コマンド失敗時

A3h B0h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.46 [098-8. ECO MODE SET]

エコモードを設定します。

お知らせ

機種によっては「ライトモード」や「ランプモード」を設定します。

コマンド

03h B1h 00h 00h 02h 07h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明
DATA01	エコモードの設定値

お知らせ

エコモードの設定値については、付録「コマンド別補足情報」を参照ください。

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B1h <*ID1*> <*ID2*> 02h 07h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

A3h B1h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.47 [098-45. LAN PROJECTOR NAME SET]

プロジェクター名を設定します。

コマンド

03h B1h 00h 00h 12h 2Ch $\langle DATA01 \rangle \sim \langle DATA16 \rangle$ 00h $\langle CKS \rangle$

データ部

項目	説明
DATA01 \sim 16	プロジェクター名(最大 16 バイト)

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B1h <*ID1*> <*ID2*> 02h 2Ch <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

A3h B1h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.48 [098-198. PIP/PICTURE BY PICTURE SET]

ピクチャーインピクチャーおよびピクチャーバイピクチャーを設定します。

コマンド

03h B1h 00h 03h 03h C5h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	モード
	01h	開始位置
	02h	サブ入力 / サブ入力 1
	09h	サブ入力 2
	0Ah	サブ入力 3
DATA02	設定値(DATA01 が 00h:モードの場合)	
	00h	子画面設定
	01h	PICTURE BY PICTURE
設定値(DATA01 が 01h:開始位置の場合)		[、] 01h:開始位置の場合)
	00h	上端-左端
	01h	上端-右端
	02h	下端-左端
	03h	下端-右端
	サブ入力設定値(DATA01 が 02h:サブ入力 / サブ入力 1 の場合)	
	サブ入力設定値(DATA01 が 09h:サブ入力 2 の場合)	
	サブ入力設定値(D	ATA01 が 0Ah:サブ入力 3 の場合)

お知らせ

サブ入力設定値については、付録「コマンド別補足情報」を参照ください。

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B1h <*ID1*> <*ID2*> 03h C5h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	対象	
	00h	モード
	01h	開始位置
	02h	サブ入力 / サブ入力 1
	09h	サブ入力 2
	0Ah	サブ入力 3
DATA02	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

|--|

3.49 [098-243-1. EDGE BLENDING MODE SET]

エッジブレンディングを設定します。

コマンド

03h B1h 00h 00h 03h DFh 00h <DATA01> <CKS>

データ部

項目	説明		
DATA01	設定値		
	00h	オフ	
	01h	オン	

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h B1h <*ID1*> <*ID2*> 03h DFh 00h <*DATA01*> <*CKS*>

データ部

項目	説明	
DATA01	実行結果	
	00h	正常終了
	01h	エラー終了

▶ コマンド失敗時

A3h B1h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.50 [305-1. BASE MODEL TYPE REQUEST]

プロジェクターのベースモデルタイプを取得します。

コマンド

00h BFh 00h 00h 01h 00h C0h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h BFh $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 10h 00h $\langle DATA01 \rangle$ ~ $\langle DATA15 \rangle$ $\langle CKS \rangle$

データ部

項目	説明
DATA01	ベースモデルタイプ
DATA02	
DATA03 \sim 11	モデル名(NUL:終端文字列)
DATA12	ベースモデルタイプ
DATA13	
DATA14	システム予約
DATA15	

お知らせ

ベースモデルタイプの値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

▶ コマンド失敗時

A0h BFh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.51 [305-2. SERIAL NUMBER REQUEST]

プロジェクターのシリアル番号を取得します。

コマンド

00h BFh 00h 00h 02h 01h 06h C8h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h BFh $\langle ID1 \rangle$ $\langle ID2 \rangle$ 12h 01h 06h $\langle DATA01 \rangle \sim \langle DATA16 \rangle \langle CKS \rangle$

データ部

項目		説明
DATA01 \sim 16	シリアル番号(NUL:終端文字列)	

▶ コマンド失敗時

A0h BFh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.52 [305-3. BASIC INFORMATION REQUEST]

プロジェクターの基本的な動作状態を取得します。

コマンド

00h BFh 00h 00h 01h 02h C2h

レスポンス

▶ コマンド成功時

20h BFh <*ID1*> <*ID2*> 10h 02h <*DATA01*> \sim <*DATA15*> <*CKS*>

データ部

項目	説明			
DATA01	動作状態			
	00h	スタンバイ(スリープ)	06h	スタンバイ(エラー発生)
	04h	パワーオン	0Fh	スタンバイ(省電力)
	05h	クーリング中	10h	ネットワークスタンバイ
DATA02				
	00h	映像信号表示中	04h	LAN 表示中
	01h	無信号	05h	テストパターン(User)表示中
	02h	ビューワ表示中	10h	信号切り替え中
	03h	テストパターン表示中	—	_
DATA03	選択信号種別1			
	01h	1	04h	4
	02h	2	05h	5
	03h	3	_	_

項目			説明	
DATA04	選択信号種別2			
	01h	COMPUTER	20h	DVI-D
	02h	VIDEO	21h	HDMI
	03h	S-VIDEO	22h	DisplayPort
	04h	COMPONENT	23h	VIEWER (6-10)
	05h	システム予約	FFh	Not Source Input
	07h	VIEWER (1-5)	_	_
DATA05	表示信号種別	」 (DATA04 が 02h, 03h の場合	にのみ有効)	
	00h	NTSC3.58	09h	NTSC3.58 SQZ
	01h	NTSC4.43	0Ah	COMPONENT(60Hz)
	02h	PAL	0Bh	COMPONENT(50Hz)
	03h	PAL60	0Ch	Unknown
	04h	SECAM	0Dh	NTSC
	05h	B/W60	0Eh	PAL-M
	06h	B/W50	0Fh	PAL-L
	07h	PALNM	FFh	Not Video Input
	08h	NTSC3.58 LBX	—	_
DATA06	映像ミュート			
	00h	オフ	01h	オン
DATA07	音声ミュート			
	00h	オフ	01h	オン
DATA08	オンスクリーンミュート			
	00h	オフ	01h	オン
DATA09	フリーズ状態			
	00h	オフ	01h	オン
DATA10~15	システム予約			

お知らせ

パラメータの対応状況については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

▶ コマンド失敗時

A0h BFh <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

3.53 [319-10. AUDIO SELECT SET]

音声入力選択を設定します。

コマンド

03h C9h 00h 03h 09h <DATA01> <DATA02> <CKS>

データ部

項目		説	.明	
DATA01	入力端子			
DATA02				
	00h	DATA01 で指定した端子	02h	COMPUTER
	01h	BNC	—	_

お知らせ

入力端子の値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

レスポンス

▶ コマンド成功時

23h C9h <*ID1*> <*ID2*> 03h 09h <*DATA01*> <*DATA02*> <*CKS*>

データ部

項目	説明			
DATA01	入力端子			
DATA02	実行結果			
	00h	正常終了	01h	エラー終了

お知らせ

入力端子の値については、付録「コマンド別補足情報」を参照してください。

▶ コマンド失敗時

A3h C9h <*ID1*> <*ID2*> 02h <*ERR1*> <*ERR2*> <*CKS*>

4. 改版履歴

Revision	更新日	内容
8.0	2022/6/29	対応コマンド更新 [053]
7.0	2018/7/6	対応コマンド更新 [097-198], [098-198], [319-10]
6.0	2016/12/6	対応コマンド追加 [051], [052]
5.0	2016/1/6	全ページに Copyright を追加
4.0	2015/12/11	対応コマンド修正 [053-6]
3.0	2015/6/16	対応コマンド追加 [030-15] 対応コマンド更新 [060-1]
2.0	2015/5/29	対応コマンド追加 [030-12], [037], [037-6], [053], [053-1], [053-2], [053-3], [053-4], [053-5], [053-6], [053-7], [053-10], [053-11], [078-1], [078-2], [078-3], [078-4], [078-5], [097-198], [097-243-1], [098-8], [098-198], [098-243-1], [319-10] 対応コマンド更新 [009]
1.0	2014/8/22	初版